

第54回福岡市人権を尊重する市民の集い

部落差別の現在

～ 部落解放への展望 ～



あなたは同和問題について、どのくらいご存知ですか。

2016年12月に部落差別を解消し、部落差別のない社会を実現することを目的として「部落差別の解消の推進に関する法律」が施行されましたが、その後も差別事象は発生しています。

同和問題は決して過去のことではありません。

なぜ「部落差別解消推進法」が必要なのか、差別をなくすために私たちにできることを一緒に考えてみませんか。

日時

令和7年12月8日月

14:00～15:40 (13:30開場)

会場

東市民センター なみきホール

福岡市東区千早 4-21-45



録画配信あり

希望者は右の二次元コード
よりお申込ください。
受付期間 10/24～12/24



手話通訳

要約筆記

あり

託児 (先着8名) 1歳以上から未就学児
※希望者は11/28までに下記電話番号へ申込を

入場無料 事前申込不要 先着 500名

主催

福岡市人権尊重行事推進委員会
東区役所

問合せ

東区生涯学習推進課
TEL 092-645-1144 FAX 092-645-1042



講師

うちだ りゅうし

内田龍史さん

関西大学社会学部教授

大阪市立大学大学院文学研究科人間行動学専攻社会学専修修了。博士(文学)。尚絅学院大学総合人間科学部現代社会学科講師、准教授、教授を経て、現在、関西大学社会学部教授。専門は、差別と共生の社会学。現代の部落問題を中心に、マイノリティ(少数派)であるがゆえにマジョリティ(多数派)から見過ごされがちな差別・排除、さらには災害などの社会問題について研究しています。『部落問題と向きあう若者たち2』、『被差別部落マイノリティのアイデンティティと社会関係』など著書多数。

ユニボイス(音声案内)

日本視覚障がい情報普及支援協会が開発した音声コードです。専用アプリで読み取ると、記録されている情報を音声で聞くことができます。

